

山口ひろゆき 活動レポート

長生村議会議員
キラリ輝く
長生村を!



こどもたちに輝く未来を!



HP &
E-MAIL

事務所 〒299-4332
千葉県長生郡長生村金田 2,873
電話(FAX) 0475-32-1590
ホームページ <http://www15.plala.or.jp/hiroyuki/>
E-mail y-hiroyuki@zpost.plala.or.jp

発行 山口ひろゆき後援会
責任者 会長 芝崎 周一
印刷 株式会社 豊文堂

後援会長のあいさつ

新年明けましておめでとうございませう。皆様におかれましてはつつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

雲外蒼天 (うんがいそうてん)

暗雲の外に出れば、青空は広く温かい。雲は、様々な障害や悩みを表す。困難を乗り越え、努力して克服すれば、快い青空が望めるだろう。 後援会長 芝崎 周一

議員の抱負

敢為邁往 (かんいまいおう)

本年は、結果を恐れず、目的に向かって困難をもとめせず、後悔することなく、まっしぐらに進んでいきたいと思ひます。

議会定例会12月会議一般質問

(2017年12月6~8日)

1 2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた本村の取り組みについて

◎ 東京オリンピック・パラリンピックも1000日前を迎え、各地で盛り上がりを見せています。サーフィン会場となつた一宮町を核とした、本村や、近隣自治体の取り組み状況について聞いた。

また、オリンピック・パラリンピックを契機と見据え、長生村の国内外へのアピールやセールス(公民館バスの太陽君サーファーバジョンやピンバッジ・シールのコンビ二販売促進や、一宮町に見られるようにサーファーによる移住が増えている現状を、長生村で活かす施策とすべきではないか聞いた。

◎ 村では、一松小学校が東京オリンピック・パラリンピックの教育推進校に指定されており、プラスポーツ選手との交流を通じ、障がい者への理解を深めるとともに、海

岸清掃や花いっぱい運動、最近では、中国の小中学校との国際交流を実施し、「おもてなし」の大切さを学んでいます。

また、近隣自治体との連携については、長生郡市で発行している、観光ガイドブックの多言語化や、千葉県長生地域振興事務所が事務局となつて、東京オリンピック・パラリンピックに係る地域連携事業等検討部会を設置し、長生郡市の振興を図る検討を進めることとしておりますが、サーフィン協議の実施における情報が入ってこないため、近隣自治体とどのように連携すればよいのか、見当が進まない状況ですが、12月20日の町村長定例会議において、一宮町、いすみ市が主体となり、長生郡市の取り組み方を打合せしたい旨の連絡がありましたので、これによって一歩前進するものと思っております。 こうしたことから、今後、

情報収集に努め、取り組みを具体化したいと考えています。

村も首都圏への通勤圏であり、八積駅周辺整備により、交通結節点機能の強化を図り、利便性の向上を併せて図ることで、移住定住の促進に努めるとのこと。

2 婚活・少子化支援について

◎ 50歳時点で一度も結婚をしたことがない生涯未婚率は昭和55年には男性2・6%、女性4・5%だったのに対し平成22年には男性20・1%、女性は10・6%と30年間で男性は約8倍、女性は2倍以上となつています。

当然、未婚率の上昇は少子化に繋がります。少子化対策、地域の活性化の観点からも、村の現状と支援策について聞いた。

◎ 結婚相談の事業については、村の社会福祉協議会の結婚相談所が事業を行っており、毎月1回の相談所の開設、日帰り旅行やボウリング等を兼ねた食事を年2回程度開催しています。

◎ 今後は、現在の事業を中心に多くの方が参加できるよう、また、家庭を持つことの大切さを理解いただけるような新たな事業の検討をしながら、支援を行っていききたいとのこと。

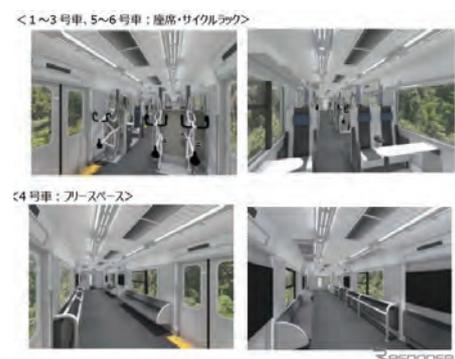
◎ 2 人口減少社会における、これからの公共施設の在り方について
 ◎ 少子高齢化社会の到来や人口減少の始まりに直面し、これからの地域公共施設の役割は、施設の機能を重視し、誰もが気軽に利用できる施設へと進展していかなければならないと考えています。
 ◎ 今後の施設建設について

では、多機能化による利便性の向上。地域の核になる拠点形成。利用者・世代間の交流促進による賑わいや楽しさなどの創出。余剰スペースを減らすことで、維持管理運営コストが抑えられるなどの課題を満たすものであつてほしいと思います。

◎ 公共施設やインフラ施設の整備は、村民ニーズや行政需要の拡大に合わせて進めてきたため、その多くの施設で老朽化が進行しています。

◎ 今後、これらの施設が一斉に大規模改修又は建て替えが必要な時期を迎えることが想定され、人口減少や少子・高齢化により、その時代に応じた行政サービスも求められるようになります。
 ◎ これらにより将来に向けて公共施設等の維持更新に多額の費用が発生することが見込まれています。
 ◎ 今後は、将来像を見据え八積駅周辺への公共施設の集約を図り、コンパクトなまちづくりを進める予定でいます。

◎ 中央公民館の建て替えによる、仮称交流センターについては、観光の情報提供や国際交流の拠点となるようインフォメーションセンター（iマーク）や、村内の方が利用できるスポーツジムを併設し、また、2018年1月デビューの房総サイクルトレインや村のレンタサイクルを近



隣と共有し、相互利用ができれば地域の活性化にも期待ができるのではないのでしょうか。

長生村10年間の人口推移 (人)

	転入者数 (A)	転出者数 (B)	出生者数 (C)	死亡者数 (D)
平成28年度	531	490	71	172
平成27年度	484	446	73	171
平成26年度	432	431	86	174
平成25年度	455	483	80	176
平成24年度	478	453	85	174
平成23年度	496	399	95	160
平成22年度	477	432	73	167
平成21年度	536	504	93	161
平成20年度	500	482	105	159
平成19年度	556	497	111	140
合計	4,945	4,617	872	1,654

A-B+C-D = -454人

小高村長は、長生郡の町村会の会長であります。自治体間との連携を図り、また、全国町村会長会でも呼びかけ、若者たちが暮らしやすい社会とは何か、また、地方に必要なものは何かを国に訴えていただきたいと思います。

① 数々のアイデアを議員から聞かせていただきました。少しですが、少しでも組み入れることができればと思っています。

11月29日にNHKホールで全国町村会長会が行われ、国から地方へ活力の注入することも決意の中に含まれていました。

私自身は全国で意見を言う立場ではありませんが、県の町村会では、それなりの発言を申し上げ、県を挙げて要求していきます。

長生郡の町村会では、群内で住民の取り合いはやめよう、郡市部から人に来ていただく、住んでいただくことを議論しています。

人を呼び込む施策を先行したところから学び、情報を共有しながら発展していきたいと思っています。

平成29年議会定例会12月会議提出議案一覧

議案番号	議 案 内 容
同意第11号	教育委員会委員の任命の同意を求める
議案第38号	長生村工場立地法地域準則条例の制定
議案第39号	長生村企業立地条例の一部を改正
議案第40号	長生村税条例の一部を改正
議案第41号	平成29年度一般会計補正予算
議案第42号	平成29年度国民健康保険特別会計補正予算
議案第43号	平成29年度公共下水道事業特別会計補正予算
議案第44号	平成29年度介護保険特別会計補正予算
請願第3号	障害児者の「くらしの場」の拡充を求める（教育民生常任委員会付託）

決算審査特別委員会調査報告

番 号	件 名	審査結果
認定第1号	平成28年度一般会計歳入歳出決算の認定について	認定
認定第2号	平成28年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
認定第3号	平成28年度公共下水道事業歳入歳出決算の認定について	認定
認定第4号	平成28年度介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
認定第5号	平成28年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定

平成29年議会定例会
12月会議提出議案審議結果

氏 名	同意第11号	議案第38号	議案第39号	議案第40号	議案第41号	議案第42号	議案第43号	議案第44号	発議案第3号
立川 智 浩	○	○	○	○	○	○	○	○	○
鈴木 博	○	○	○	○	○	○	○	○	○
井下田 正 美	○	○	○	○	○	○	○	○	○
石川 吉 一	○	○	○	○	○	○	○	○	○
増子 勇 男	○	○	○	○	○	○	○	○	○
千葉 一 雅	○	○	○	○	○	○	○	○	○
矢部 眞 男	○	○	○	○	○	○	○	○	○
門 口 昭	○	○	○	○	○	○	○	○	○
小倉 利 一	○	○	○	○	○	○	○	○	○
山口 裕 之	○	○	○	○	○	○	○	○	○
片岡 啓 治	○	○	○	○	○	○	○	○	○
鈴木 征 男	○	○	○	○	○	○	○	○	○
東間 永 次	○	○	○	○	○	○	○	○	○
中村 秀 美	○	○	○	○	○	○	○	○	○
関 克 也	○	○	○	○	○	○	○	○	○

決算審査結果報告

氏 名	認定番号	結 果
鈴木 征 男	認定1～5号	不認定
東間 永 次	認定1～5号	認定
片岡 敬 治	認定1～5号	認定
山口 裕 之	認定1～5号	認定
石川 吉 一	認定1～5号	認定
立川 智 浩	認定1～5号	認定

矢部議員は委員長のため賛否に参加しません

* 阿井市郎議員は議長のため賛否に参加しません。

教育民生常任委員会

審査件名 障害児者の「くらしの場」の拡充を求める請願

平成29年9月12日に再開された議会定例会9月会議に提出された請願第3号、障害児者の「くらしの場」の拡充を求める請願書は、教育民生常任委員会に付託されました。

10月27日及び11月16日に委員会を開催し、慎重に審査しました。

請願の審査結果 (不採択)

氏名	審査結果
鈴木 征 男	採 択
門 口 昭	不採択
千 葉 一 雅	不採択
井下田 正 美	不採択
鈴木 博	不採択
立 川 智 浩	不採択

山口議員は、委員長のため賛否に参加しません。

審査意見

現行の障がい福祉政策は、居宅サービスはもちろん、グループホームや入所施設などの社会資源の絶対的不足が慢性化しているとの意見が出された。

一方、障がい児者の待機者数を含めた現状が不明であり、具体的な根拠もない。また、障がい児者の出現率は、高齢者と違って極端な伸びがあるわけではなく、施設整備を含めた問題については、慎重な計画の立案が必要であるとの意見が出され、採決した結果、不採択となりました。

2017年 長生村重大ニュース

「長生中学校屋根破損飛散事故」

平成29年10月23日に、長生中学校では校舎の屋根が飛ばされるなどの被害がまたしてもあった。

平成24年3月2日付け設計監理者(株式会社千町村建築事務所・施工者(りんかい日産建設株式会社千葉営業所)による報告書には、平成23年8月30日引き渡しの長生中学校の新校舎が、平成23年9月21日に襲来した台風15号によって屋根が破損飛散した。破損後の復旧工事においては、吊子と屋根材のハゼ組の掛かりを充分確認しながら施工し、他の部分も確認いたしました。補強工事につきましても再発防止の為に機能を有しているとあった。「長生中学校管理棟屋根破損に関する原因究明と屋根改修工事に関する捜査報告」代表報告者 公益社団法人 千葉県建築士事務所協会

【総合所見】 2017年

11月当初、屋根葺き仕上げ状態を見ると下地の不陸(デコボコ状態を疑ったが、調査の結果、屋根施工方法に問題があったと推察する。

現時点で屋根の被害



が出ていない範囲においても同様の施工状態の可能性が考えられることにより、今後の被害発生も否めない。

よって、厳しい内容になるが、今後の被害が発生しないためにも、当該建物の屋根前面に対して当初設計で計画された性能になるよう、更正工事として『屋根葺き替え工事』の実施を助言する。

なお、更正工事中において屋根撤去後に下地不陸を調査し、施工精度が許容範囲を超える部位は補修することを必要条件とする。(本文のまま)

この調査報告を基に提案された「耐震型勾配屋根〇T式モダンルーフ工法」で屋根葺き替え工事を行った場合、概算ではあるが、52,875,000円(消費税別)となる

1月の活動予定

- 1月
- 6日 新春賀詞交歓会
- 7日 成人式
- 9日 議会定例会1月会議
- 13日 金田消防団出初式
- 18日 心のカウンセラー実践勉強会

編集後記

子どもたちに「大人になつたらなりたいもの」を尋ねたアンケート結果が発表された。男の子の1位は「学者・博士」。人気のサッカー選手や野球選手を抑え、15年ぶりにトップになった。女の子は21年続けて「食べ物屋さん」が1位とのことだ。それにしても、子どもたちが夢を持ち続けられるには、私たち大人の責任が大きいことを忘れてはいけない。(K・)

弁護士による

無料法律相談

日時 1月27日(土)13時〜
場所 山口事務所
電話・FAX 32・1590
*より良い解決のため、相談内容を事前にお知らせ下さい(留守番電話のときは、メッセージをお願いします)

